

# 第18回原子力保全改革検証委員会 以降の主な動き

平成24年7月23日  
関西電力株式会社

## 第18回原子力保全改革検証委員会以降の主な動き(1/3)

### (1) H24. 5. 18 第18回 原子力保全改革検証委員会

#### 東京電力福島第一原子力発電所事故関連

- (2) H24. 5. 31 「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況について（作業工程の変更）」を公表  
⇒H24. 6. 21 「同安全性評価のうち高浜発電所周辺斜面の安定性評価結果について」を公表  
・基準地震動による地震力に対して、原子炉施設の安全機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こさないことを確認した。  
⇒H24. 6. 29 「同安全性評価のうち津波の影響評価の実施状況について（作業工程の変更）」を公表
- (3) H24. 6. 21 「若狭湾沿岸における津波堆積物に関する追加調査の結果について」を公表  
・津波堆積物の指標となり得る砂層がないことや、微化石分析等の結果、「古文書に記載されているような大規模な津波を示唆するものは無いと考えられる」とする従来の評価を覆すものではないと判断した。
- (4) H24. 6. 29 原子力発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の耐震性評価の進捗状況報告書を提出（H24. 1. 19 国からの指示により提出した実施計画書に基づく四半期報告）  
・平成24年6月までの進捗状況、工程の見直し部分等について、国へ報告した。
- (5) H24. 7. 13 大飯発電所敷地内のF-6破砕帯に関する写真を国に提出
- (6) H24. 7. 20 大飯発電所2号機の安全性に関する総合評価に係る報告書を国に提出
- (7) H24. 7. 20 電気事業連合会が「原子力緊急事態支援組織の設置について」を公表  
・東京電力福島第一原子力発電所の事故対応の教訓を踏まえ、万が一事故が発生した場合でも、多様かつ高度な災害対応が可能な支援体制を2012年度内に整備した上で、2015年度中に「原子力緊急事態支援組織」を設置する。

## 第18回原子力保全改革検証委員会以降の主な動き(2/3)

### 自治体からの要請関連

- (8) H24. 5. 29 第11回大阪府市エネルギー戦略会議にて節電のお願いと当社の取組み状況について説明  
⇒H24. 6. 13 大阪府市エネルギー戦略会議が「電力需要のピーク期間における原子力発電所の運転に関する特別な安全対策についての要望」を公表  
⇒H24. 7. 6 第15回大阪府市エネルギー戦略会議にて、上記の要望に対する回答および節電要請の見直しの方向性等について説明

### 大飯発電所3、4号機再稼働関連

- (9) H24. 6. 16 「大飯発電所3号機、4号機の再稼働にかかる今後の工程について」を公表  
・再稼働に向けての体制強化、作業工程、諸検査項目について公表した。  
⇒H24. 6. 17以降、毎日1回、「大飯発電所3号機、4号機のプラント起動状況について(お知らせ)」を公表継続中。また、予期しない警報が発信する都度、きめ細かく内容を公表中。  
⇒H24. 6. 29 「大飯発電所3号機の原子炉起動および調整運転の開始について」を公表  
⇒H24. 7. 1 「大飯発電所3号機の原子炉起動について(お知らせ)」を公表  
⇒H24. 7. 2 「大飯発電所3号機の原子炉臨界について(お知らせ)」を公表  
⇒H24. 7. 5 「大飯発電所3号機の調整運転開始について(お知らせ)」を公表  
⇒H24. 7. 9 「大飯発電所3号機の定格熱出力一定運転開始について(お知らせ)」を公表  
⇒H24. 7. 17 「大飯発電所4号機の原子炉起動および調整運転の開始について」を公表  
⇒H24. 7. 18 「大飯発電所4号機の原子炉起動について(お知らせ)」を公表  
⇒H24. 7. 19 「大飯発電所4号機の原子炉臨界について(お知らせ)」を公表

## 第18回原子力保全改革検証委員会以降の主な動き(3/3)

(10) H24. 5. 23 九州電力株式会社玄海原子力発電所3号機で確認された充てんポンプの主軸の折損を踏まえた、当社確認結果を国に報告 (H23. 4. 23国から指示を受けたもの)

- ・九州電力玄海発電所3号機と同じ型式のポンプ(3発電所で383台)のうち、気体の流入などにより、運転中のポンプの主軸に異常な振動が発生する可能性があるもの(高浜発電所2号機 充てん/高圧注入ポンプ3台)について、健全性評価を実施した結果、折損しないことを確認した。

(11) H24. 5. 28 平成24年度第1回保安検査  
～ 6. 8

(12) H24. 6. 22 「美浜発電所物揚岸壁連絡橋取替工事における協力会社作業員の負傷について」を公表

- ・美浜発電所物揚岸壁において、連絡橋取替工事におけるコンクリートのはつり作業中、協力会社作業員が約35Kgのコンクリート片を運搬するため持ち上げようとした際、誤って右足小指付近に落下させ負傷した。

(13) H24. 7. 6 「原子力保全改革検証委員会および原子力保全改革委員会の名称変更について」を公表

**【プレス発表文(抜粋)】**

今後は、これまでの取組みに加え、平成24年4月9日に国に報告した「更なる安全性・信頼性向上のための対策の実施計画」で取り組むこととしている30の安全対策や、新たに得られた知見に対応した取組み等についても、社外委員より助言をいただいたり、社内の各部門が参画して広い視野からの議論を行うこととしました。当社は、原子力安全の継続的な向上を最重要の経営方針と位置づけ、全社を挙げてこの取組みを推進していくことから、「原子力保全改革検証委員会」を「原子力安全検証委員会」に、また「原子力保全改革委員会」を「原子力安全推進委員会」に名称変更することとしました。

(14) H24. 7. 19 「美浜発電所2号機の高経年化技術評価に基づく長期保守管理方針の認可について」を公表

- ・平成23年7月22日、美浜発電所2号機の40年目の高経年化技術評価に基づく長期保守管理方針を策定し、保安規定の変更認可を国に申請した。その後、国の審査の結果、同保安規定の認可を受けた。(美浜2号機は、平成24年7月25日、運転開始から40年を迎える。)

(15) H24. 7. 23 第1回 原子力安全検証委員会 (本日)